

第 442 回岩手県青少年環境浄化審議会議事録

- 1 日 時
平成 30 年 4 月 13 日 (金)
午後 1 時 30 分から 午後 2 時 03 分まで
- 2 場 所
岩手県公会堂 1 階 13 号室
- 3 出席者
 - (1) 委員 (4 名)

遠藤	隆	会長
内宮	真	委員
五十嵐のぶ代		委員
鈴木	明宏	委員
 - (2) 県側 (2 名)
若者女性協働推進室
若者女性協働推進室長 古舘 慶之
主任主査 千葉 隆宏
- 4 会議の概要
 - (1) 開 会
古舘室長の挨拶に続き、千葉主任主査から「平成 29 年中における県内における少年非行の概況について」と題し情報提供あり。
 - (2) 審議会成立
事務局から、4 名の委員が出席したことにより、青少年のための環境浄化に関する条例第 23 条第 2 項の規定 (委員の半数以上の出席) に基づき、審議会成立を報告。
 - (3) 議事録署名人の指名
議事録署名人は会長のほかに、会長が五十嵐委員を指名。
 - (4) 議事 (要旨)
【遠藤会長】
本日の審議会は「諮問図書」の審議」です。
【事務局】
条例第 10 条第 1 項に基づく「青少年に不健全な図書類の指定」の適否について、知事の諮問事項 (図書類 5 冊) を説明。
【遠藤会長】
それでは、審査に入ります。各委員は審査をお願いします。
— 各委員審査 —

【遠藤会長】

審査が終わったようですので、各委員から審査結果の発表をお願いします。

【内宮委員】

全冊指定をお願いします。

1番と2番は包括でもいいんじゃないかなという内容でした。

また、漫画であっても性的な刺激が強い描写が目立っていました。

3番については、実際盗撮の写真に掲載していたほか、誹謗中傷に類する記事が掲載されており、好ましくないと感じました。

4番については、暴力団の構成に関する説明や刺青の画像が目立っていました。

5番については、どこまで卑猥な表現が許されるのか基準ははっきりしませんが、際どい女性の水着などわいせつ性はあると感じました。

また、違法サイトや違法ドラッグの紹介が多数ありまして、最近、大麻の検挙率が多くなったことと関連性があるのではないかと思います。

【五十嵐委員】

私も、全冊指定をお願いします。

いつもと毛色が違った凶書の諮問という感じでしたが、SNS、インターネット利用に絡んだ問題を助長する内容が多かったと感じました。

特に、悪戯できそうな場所をツイッター等で皆さんに広げている内容や、有害な動画を上手に誘導できる検索キーワードを大量に掲載していたことから、青少年でも簡単にアクセスできるのではないかと危惧しました。

5番については、残虐な内容だったり、違法ドラッグを使用している様子或いは自殺を助長する内容を、真面目な表現でかなり詳しく書かれているのが気になりました。

この雑誌に関しては、画像というよりも言葉で引っ張っていく内容のものになっていて気を付けなければならないなと感じました。

【鈴木委員】

私も、全冊指定をお願いします。

私は今回から委員として審査させていただいていますが、いずれの雑誌も驚嘆する内容ばかりでした。

これは、青少年が見たら、性だの暴力だの、そっちのほうに興味を持って悪い方に行ってしまうというふうに感じました。

【遠藤会長】

私も全冊指定です。

1番から3番までは、今まで指定した雑誌と同様に、わいせつ性や暴力を

助長する内容でした。

4 番については、今号で休刊とありましたが、実は電子図書化で引き続き発行するとのことで、こういったものが潜在化しないかが心配です。

5 番については、五十嵐委員の指摘のとおり、言葉で暴力等を助長させているのが見受けられました。

【遠藤会長】

そういうことで審議会としましては、全冊指定ということで答申させていただきます。

(5) その他

次回の開催予定として、平成 30 年 5 月 18 日（金）を提案。

審議会委員署名

会長 _____

委員 _____